

トップ選手育成事業「クラブ選手海外派遣活動」

オースティンからの便り

～ 日本編 ～

ホクレンディスタンス網走大会
心に誓う出会い



2017年1月にメキシコ合宿に参加して、正式に受け入れられてアメリカでの中距離の練習を本格的にスタートした楠康成（現小森コーポレーション）。その指導者であるライアン・ポンソンビーコーチ、レオ・マンザーノ選手が日本に来るということを知ったのは6月。是非、直接お会いして、ご挨拶とお礼をしたかったので、急遽北海道・網走へ行ってきました。試合当日、競技場に行き、まずマンザーノ選手の800mの走りを見て応援。康成とレース後にお二人を紹介してもらおう約束をしていましたが、ダウンをしているマンザーノを見かけ、紹介される前につい声をかけてしまいました。「レオ！レオ！」と日本人のおっさんにいきなり親しげに声かけられて、少し戸惑っている感じのマンザーノ選手。そこですぐに「アイアムヤスナリファザー！」と言ったら、一気に握手とハグをしてくれました。その笑顔がとても素晴らしく、さすが、オリンピック1500mメダリスト、そう感じさせられるオーラを感じました。慣れない英語でチャレンジしたものの、結局身振り手振りになりましたが、気持ちだけは伝わったのではと勝手に思っています。

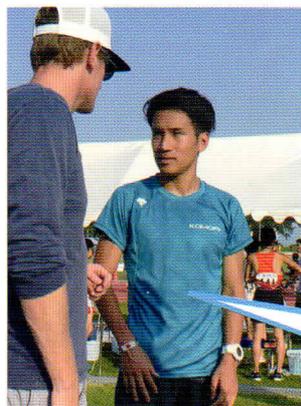
レース後、ライアンコーチを康成に紹介してもらいました。温かそうな雰囲気の方でした。しかし、選手のことになると熱いそんな感じを受けました。つたない英会話と康成の通訳に手伝ってもらってなんとか気持ちを伝えることができました。そこに、康成が尊敬し弟のようにかわいがってもらっている元800m日本記録保持者の横田真人くんが来てくれました。通訳しますよと、ありがたい話です。おかげでしっかりライアンコーチの思いを伺うことができました。

ライアンコーチは康成の真面目に真摯に陸上競技に向き合う姿勢を評価してくれているようです。世界を狙うためにはまずそこが大切とのこと。「ヤスナリはそれをクリアしているのだから、きっとグレートになる！マンザーノ選手を教えるようになりメダルを取るまで4年かかって育てたのだから、康成のオリンピックの挑戦もゆっくりじっくりと教えていく。」と大変勇気のもらえる言葉を頂きました。康成に対しての2020年までの阿見アスリートクラブとして継続のサポートの約束もし、未永くよろしくお願ひしますとお伝えしました。会話の中で「牛久にいきたい。クラブを見に行きたい！」とも言ってくれました。その温かさがうれしいですね。その隣で話を聞いてくれているマンザーノ選手のたたくまいにも感動しました。世界のトップ選手が私たちのために時間を割いてくれること、それも温かいまなざしでにこやかに話を聞いてくれることに、人間性のすばらしさを感じました。この人たちが作る海外での環境、そこでトレーニングを積んでいけば必ず成果はついてくる。そう確信しました。

たくさんの可能性を秘めた楠康成のオリンピックへの挑戦、そのプロジェクトは始まったばかりですが、それを支えてくれる人たちと力を合わせて育成環境と支援環境をしっかりと作りたいと改めて思いました。きっとそれが、後に続く後輩の選手達の道しるべになると確信しています。

私にとって、1999年に陸上クラブを作りたいと思った時のように、今回、「世界を目指す環境を作る」と心に誓うことのできた大切な7月13日になりました。

夢であったオリンピックへの道。そのシステムの最終工程作りがいよいよスタートしました。皆様ご支援そして応援よろしくお願ひいたします。



ホクレン DC 北見大会、網走大会に出場させていただきました。

この大会は自己ベストを何度も更新している自分にとっていいイメージの大会でした。そして、1月からコーチをしてくれている Ryan と、トレーニングパートナーのマンザーノをこの大会に招待し、日本の試合ではじめて共にレースに挑みました。

まずは北見大会、思ったよりコンディションの上からな中むかえたレースで、さらに自分の思っているペースよりは遅い展開でレースが進んでいました。そんな中残り 300m から、仕掛けをしてみました。最近の悩みのラスト 100m が効かずに失速してしまいました。が、なにかきっかけが見えたような試合に感じました。2 戦目では、コーチとの話の中でしっかり自分のレースを見つけてからタイムを意識しようとのことで、北見の反省をいかして、ラスト 100m まで我慢しようと思って走りました。ですがこれまたラスト 100m ピンポイントで体が動かず、諦めてしまうという自分を悪いところがでた試合になってしまいました。

この2戦の反省をしっかり肝に命じて、ここから先、自分のレースパターンを見つけていけたらと思います。ここ3年掲げている3分39秒をなかなか達成できずにご心配おかけしますが、しっかりと達成します。これからもご声援よろしくお願ひいたします。ありがとうございました！

★ライアンコーチと康成選手